

第2回ポータブルエコー院内勉強会開催

2018年3月18日（日）に、コヴィディエンジャパン株式会社の協力のもと、第2回ポータブルエコー勉強会を下落合クリニックで開催しました。半年前にも開催されましたが、今回はときわクリニックと境南クリニックのスタッフも参加しました。医師、看護師、臨床工学技士の多職種が18名参加しました。内容は、前半にメーカーの方による講義や動画を使った説明を受けました。



後半はエコー装置を実際に触って操作する実習を行いました。

まず操作方法を教わりました。



いよいよ実際に使用してみます。スタッフ同士でお互いの腕の血管をエコーで観察しました。初めての操作で血管を上手に映し出せず、苦労しているようでした。



次に模擬血管を使用して、エコーガイド下穿刺の体験をしました。エコーに映っているとはいえ、簡単ではないようです。



こんな感じに映ります。
わかりますか？

やはり、話を聞くだけでなく実際に体験することで、より理解が深まりました。

みんな熱中して、終了時間を過ぎたことにも気づきませんでした。

医療は日々発展していて、透析の分野もいろいろなものが使用、応用されています。しかし、それらを使いこなすための知識と技術があって初めて患者さんの役に立ちます。我々豊済会のスタッフは日々の努力を続けていきたと思います。

最後に、今回の勉強会に協力してくださった、コヴィディエンジャパンの皆様
に感謝いたします。